

# WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB

2019年8月5日 第922例会 VOL.22 No.5 TOTAL 861



2019-20 年度  
国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニ  
第 2640 地区ガバナー 中野 均

[例会日] 毎週 月曜日 12:30~13:30  
[例会場] 和歌山市湊通丁北 2-1-2 ホテルアバローム紀の国  
[事務局] 和歌山市雑賀屋町 52 南方ビル 2 階 (〒640-8249)  
TEL 073-435-3470 / FAX 073-435-3472  
E-mail : wa-az-rc@naxnet.or.jp



## 2019-20 年度 アゼリア RC のテーマ

会長 / 藤田真佐子 幹事 / 藤戸 輝洋

『 明るい語らいで友情を深めつつ、  
奉仕活動を 』

----- 本日の例会 8月5日 (月) -----

### 第 922 回例会

☆ガバナー公式訪問

国際ロータリー第 2640 地区  
ガバナー 中野 均 様

----- 次回の例会 8月19日 (月) -----

### 第 923 回例会 (夜間)

☆納涼夜間例会

☆宮井靖輝さん新入会員歓迎会

☆前年度 100%例会出席者表彰

☆前年度 R 財団/米山記念奨学会寄付達成者表彰

☆前年度ニコニコ箱貢献者表彰

場所 ホテルアバローム紀の国 4F そよ風の間

時間 18:30~20:30

----- 前回の例会記録 7月29日 (月) -----

### 第 921 回例会

○ロータリーソング それでこそロータリー

○ゲスト紹介

○ビジター紹介

○出席報告 会員数 34 名 (内出席免除 3 名)

本日の出席 7月29日 27/32 名 84.38%

前々回修正出席 7月8日 24/30 名 80.00%

メーキャップ 1 名

四つのテスト (言行はこれに照らしてから)

I. 真実かどうか II. みんなに公平か

III. 好意と友情を深めるか IV. みんなのためになるかどうか

## ♡ 会長報告 藤田真佐子 会長



皆さんこんにちは。先週は台風 6 号も近づき通り過ぎました。そして梅雨がやっと明けました。今年は梅雨明けが遅く「去年より涼しいかなあ〜」と思っていました。でもこれから 35

度を超える暑い暑い真夏がやって来ます。あと 3 日で 8 月です。皆さん体調に気を付けて熱中症にならないように水分補給をしながらがんばりましょう。

## ♡ 幹事報告 藤戸 輝洋 幹事



ガバナー事務所より案内文書 2 件件紹介します。1920 年に日本で初めて東京 RC が誕生し、来年の 2020 年が 100 周年となるため、日本のロータリー 100 周年実行委員会にて記念ピンバッジを作成されたそうです。詳しくは回覧いたしますので、購入ご希望の方は名簿に個数をご記入ください。ただ、申し込みが 10 個以上で受け付けるとのことです。10 個未満の場合は購入できないです。その点ご了承ください。

もう一件、「第 18 回ロータリー全国囲碁大会」のご案内文書を回覧します。次回例会は、ガバナー公式訪問です。必ずバッジ着用でご出席下さい。

なお、12 時には例会場にお入り頂き、多数のメンバーでお出迎え、お見送りのご協力をお願いします。また、携帯電話の電源はお切りになるかマナーモードに設定をしておいてください。12 時 30 分の開会点鐘と同時に例会を開始します。

次に会費の件ですが、今年度上期会費がまだの方は、R I、地区、米山等の分担金の支払がございまして、7月中にお納め下さいます様お願い致します。

## ♡ 委員会報告

### ◎ 職業奉仕委員会

吉岡 恵美委員長



今年度の会員名簿を配布させて頂いております。中身をご確認いただき、ミス綴じなどありましたら交換致しますのでお申し出下さい。

### ◎ 国際奉仕委員会

中村 善夫理事



「地区青少年奉仕プログラム研修会の報告」

令和元年7月27日(土曜日)、泉大津で開催された地区主催の青少年奉仕プログラムについての研修会に参加させていただ

いた内容をご報告させていただきます。

本年度より、インターアクト、ローターアクト、青少年・ライラの各委員会は社会奉仕委員会に統合されました。青少年奉仕プログラムとは、インターアクト(12才~18才の中学生と高校生が対象)、ローターアクト(18才~30才の大学生と社会人が対象)を自分のクラブでスポンサーとなってインターアクトクラブやローターアクトクラブを作って、そのクラブの活動を通じて青少年をより良い将来の担い手に育ててもらおう。

そのお手伝いをするのが主たる目的であります。

その中に、ライラ(対象年齢は12才~30才であり、インターアクトとローターアクト以外の青少年も含まれる)や、青少年交換(長期、短期)の活動も含まれます。

また、上記のような活動を通じてロータリーを理解していただき、ロータリーに入会して頂く種を捲いていこうという息の長い活動でもあるらしいのです。

本年度は、和歌山東南RCが和歌山大学の学生たちとの間で、ローターアクトクラブを作ったとのことであ

ります。

今回の研修会には、私の後ろの席で、地区に出向されている地区幹事の松本良二会員が温かく見守っていただいておりますので、ほんの少し居眠りをしたぐらいで、色々と勉強になりました。

インターアクトクラブやローターアクトクラブに興味がある方は、松本良二さんが非常に詳しいので、今後、卓話などをしていただければ有意義なお話をいただけると思います。

### ◎ R財団・米山奨学委員会

掛下 吉三委員長



ロータリー財団より、黒田会員に、ポールハリスフェローの証明書と承認ピンが届きました。ポールハリスフェローとは、年次基金、ポリオプラスなどに、累計1000ドルを寄付されたと

き承認されます。

黒田会員は今回累計1,000ドルの寄付を達成されましたので、PHFの証書です。

### ロータリー財団ポールハリスフェロー

黒田 忠嗣会員



### 米山記念奨学会 米山功労者表彰

黒田会員と田原会員へ、米山記念奨学会より、米山功労者賞の感謝状が届きました。

これは10万円ごとに届けられ、黒田会員は、10万円達成されまして、功労者1回目、田原会員は、寄付額が403,000円になりましたので功労者マルチプル4回目になります。

## 米山功労者マルチプル4回目 田原サヨ子会員



## 米山功労者1回目 黒田 忠嗣会員



## ♡ 内部卓話

◎「望郷」

當仲 清孝会員



上富田町の朝来から国道311号線を約30分車で走ったところに中辺路町来栖川があります。そこが私の故郷です。昔は細く曲がりくねったでこぼこ道をバスに揺られて1時間位かかりました。朝はニワトリの

鳴き声で目覚め、夜遅くには、蒸気機関車の汽笛を聞きながら眠りにつく静かで自然美溢れた所です。信仰の聖地熊野三山に通ずる参詣道熊野古道があり、今は世界遺産に登録されたと伝えられています。

私は昭和22年3月にこの地で誕生しました。戦後ベビーブームの時期であります。当時の日本はGHQの占領統治下であり、27年のサンフランシスコ講和条約発布迄の間、進駐軍が駐留していましたので、米兵は何度か見かけたことがあります。

私の家は裏が小学校、中学校で近くには役場、診療所、郵便局があり大変便利な所でした。幼少の頃は、学校のグラウンドで野球、ドッジボールやかくれんぼ、缶蹴りなど、山に行けばチャンバラごっこ、夏には裏の川で、幼友達と夕暮れ時まで毎日遊んでいました。

私の母は、「もみぢや」という屋号の旅館を営み、父はトラックで杉や檜などの丸太を運び、製材工場に売る林産会社を営んでいましたが、安価な外材の輸入拡大により、木材不況に陥り経営困難になり廃業に至ります。

一方母は、宿泊客の朝食の用意や、家族10人の家事に追われる毎日でした。私は母とゆっくり会話することがなかったので、子供のことをどんなに考えているのか不安でありました。

山に蕨、ゼンマイを採りに行った時、山の頂上付近から急な坂道を自転車に乗り、「ブレーキが効かん、ブレーキが効かん」と、大声で叫んだその時、母や自分の前に立ちはだかり自転車を止めようとしてました。私は母の気持ちを確認めたくて、わざとブレーキが効かんと言ったのですが、びっくりした私は、急ブレーキをかけ、その場に倒れました。母の深い愛を再確認した次第です。

昭和30年には、戦後復興を成し遂げ、都会では集団就職などで地方から多くの人々が集まり、高度経済成長時代に入ります。昭和34年には、上皇后美智子さんが結婚され、これを機にテレビが全国に普及し、洗濯機、冷蔵庫は三種の神器と言われて、所得倍増計画の中、都会の経済は飛躍的に発展します。

その一方、田舎では過疎化に向かい、さびれ行く僻地の宿は、今日も客なき日が続き、祖父母を看取った

後、旅館もみぢやを手放す事になります。母が必至で守ろうとしましたが、時代の流れには勝てませんでした。この頃の憔悴した母を見た時、子供心に苦悩と忍耐の日だなあと感じていました。私も大好きな故郷でしたから悔しく感じていましたが、母は私らの何倍も悔しかっただろうと思います。

母は明治の生まれで、女学校の頃から短歌、俳句、絵が大好きで、日々の出来事を歌日記にして綴っていたのを本にして出版しています。その中に当時の心情を詠んだ句があります。

「亡き父に便り書く夢見ていたり悩み疲れしまどろみのなか」

「明け渡す日の迫りきて今日も亦紙屑の山力なく燃ゆ」

「明日からは人手に渡るこの家のひと間ひと間に別れを告げたり」

この後、両親と私、妹が田辺に移り住みます。私が高校に入学したばかりの頃です。大きな家でしたが、6畳2間の間借りの部屋で、新たな生活が始まります。父は田辺自動車学校の教官として勤務し、母は、ひたすら着物を縫う針仕事に没頭して生活を支えてくれ、私達には常に優しく接してくれました。子供だけが生きがいだっただろうと思います。多感な時期だけに、味わい深い一時代でした。

この後、大学に進学することになり、大阪で下宿をしました。アルバイトをしながら学校に通う事を決心していて、趣味を生かした音楽関係の仕事がしたいと、先輩のミュージシャンにお願いして、ワールドの音楽プロダクションを紹介していただき、タンゴバンドのベース奏者としての生活が始まります。このワールドはダンスをされる方々にとっては野球で言うと甲子園みたいなもので、西日本各地から舞踏大会に参加し、プロとアマチュアのコンテストが行われることから有名であります。

当時はディスコなども無く、オーケストラの生演奏でダンスを楽しむ、華やかな社交場で連日大盛況でした。ここではタンゴバンド、スィングバンド、ロックバンドの3バンドがあり、20分ステージの後、40分休憩のスケジュールで、厳しい練習に耐えての毎日

でした。怒られながらも、好きな音楽でしたから頑張れたし、努力することで上達していく事がわかり、苦しくもあったが充実した日々を送る事が出来ました。好きこそものの上手なれという言葉がありますが、まさにその通りであると思います。

1カ月の給料は1万円頂けましたが、当時は生活費2万円位必要でしたから、昼間もアルバイトをしなければならず大阪扇町の学生相談所で短期のバイトを紹介して頂き、20日間位は昼間のアルバイトで、学校へは10日間位しか通えなかったのです。

昼と夜の仕事をこなしながら頑張っていたのですが、疲労のため、ステージで倒れました。その時、統括バンドマスターに「どうしたのかね？」と聞かれ、実は授業料を払えず困っています。と、事情を説明するとバンドマスターに怒られ、「明日早く授業料を払ってこい！親に心配かける様なことはするな！」と言って、不足分を支払ってくれました。

バンドマスターは、元同志社大学の教授であったのですが、奥さんが病気の為色々あり、プロダクションの社長となったそうで、私が大学生であることから、特に目を掛けてくれていたのですが、その分、私には厳しい人でしたが人情味のある人でした。その時は本当に嬉しくて、この人に足を向けて寝られないと思いました。ありがとうございます。感謝のひとつです。

そんな様子を見ていたヴァイオリンのおじいちゃんが、お前は苦学生やなあ〜と書いておりましたが、私は生活する事が苦しいのであって、学校へは行ってないので、苦学生じゃありません。と言うと、笑いながら、若い時の苦労は買ってでもしなさい。必ず身になるよ、それから楽器の演奏は努力して自分の物にしなさい、芸は身を助けると言う言葉があるが、いつか必ず役に立つこともあるとよ書いてくれました。

今思えば確かにその通りです。

そんな時、母からの小包が届き、中を開けてみれば、私が幼少の頃大好きだったチキンラーメンとランニングシャツに手紙が添えてあり、何度も読み返し、文字が涙でにじんでいました。

大学3年生になった頃、有名なバンドから誘いがあり、今まで育ててくれたタンゴバンドを離れるのが辛

くて悩みましたが、昼アルバイトをしなくても学校に行ける好条件でしたので、バンドマスターに相談したら、レベルの高いバンドだから、お前の為になるから行きなさいと言ってくれたので、怒られると思っていましたから胸をなで下ろしました。

そのバンドは、大阪ミナミの高級クラブの専属バンドで、毎夜ショータイムがあり、昭和歌謡の一流歌手達のバックで演奏するから、かなりの実力がある演奏家の集まりでした。

ようやく昼のアルバイトをしなくても学校に行ける様になり、日曜日も休める様になり、3年ぶりに田辺に帰郷しました。久し振りだったので、私が話すことを、父と母はうなずきながら夜遅くまで聞いてくれていました。

翌日、母が駅のプラットホームまで見送りに来て、又帰ってきてね。わかったよ。お母ちゃんも元気だね！と会話を交わし、電車がプラットホームを離れて100メートルほど行った時、窓越しから後ろを振り返ると、母がまだ手を振っていました。私は胸が熱くなり、涙が溢れてきました。

これまで生きてきた人生を振り返れば、幼少の頃何不自由なく思うがまま自由奔放に暮らしましたが、旅館もみぢやを手放した時から、私の生き方は一変します。多感な時期だけに、私にとっては味わい深い経験をして人生に対する考え方にも影響を受けました。

大学卒業後も、紆余曲折色々ありましたが、人生の岐路に立った時、故郷に帰り、旅館もみぢやの前に行きます。色んな思いが頭をよぎります。私の心には、いつも、もみぢやが生きています。

故郷は遠くにありて想うものと言う言葉がありますが。まさにその心境です。



## ♡ S.A.A. 報告 (3つの箱)



### ♠ ニコニコ箱

#### 藤田真佐子会長

暑くなりました～。田林様例会ご出席ありがとうございました。ごゆっくりして下さい。當仲さん卓話楽しみにしています。よろしくお祈いします。

#### 藤戸 輝洋幹事

ゲストの田林様、今日はアゼリアロータリーを楽しんで下さい。當仲さん卓話よろしくお祈いします。

#### 大野 治朗 S A A

當仲さん今日卓話楽しみにしています。今日當仲さんのすべてが紐解かれます。

#### 貴志 佳記会員

昨日、息子がサッカーの大会で優勝しました。

#### 掛下 吉三会員

當仲さん「望郷」卓話楽しみにしています。

#### 北野 敏夫会員

當仲さん、卓話宜しくお祈いします。

#### 松本 良二会員

普通のロータリアン「四つのテスト」歌う。當仲さんは「四つのお願い」歌う。一生言われる。卓話楽しみにしています。

#### 中村 善夫会員

宮井様、田林様、ようおこし、いわおこし。

#### 野村 伸会員

皆様こんにちは！毎日暑い日が続きますが熱中症に注意して下さいませ。本日、例会见学ということで田林様、いらっしゃいませ。ゆっくりなさって下さい。

## 西出 隆一会員

田林様ようこそお越し下さいました。當仲さん卓話楽しみです！

## 田原サヨ子会員

以前、当クラブメンバーでした小久保彰子さんが6月28日、79才でお亡くなりになりました。さみしい限りです。心よりお悔み申し上げます。

## 多治川 仁会員

梅雨が明けましたら厳しい暑さです。熱中症に気を付けて下さい。當仲さん卓話楽しみにしています。

## 梅田 千景会員

梅雨が明け、真夏の太陽が痛い。昨日は港まつり花火大会を楽しみました。當仲さん、卓話楽しみです。今日はカメラマン！

## 吉岡 恵美会員

昨日大阪のサンケイホールで民謡を歌ってきました。結果はともかく大きな会場で気持ち良かったです。めい土のみやげです。

**本日合計額 30,000円 累計額 240,000円**

## ◆ロータリー財団

藤田眞佐子会員 田原サヨ子会員 梅田 千景会員

**本日合計額 5,000円 累計額 83,500円**

## ◆米山記念奨学会

藤田眞佐子会員 田原サヨ子会員 梅田 千景会員

**本日合計額 4,000円 累計額 69,500円**

## ◆ワンワン基金例会寄付

**本日合計額 円 累計額 8,187円**



## ※市内ロータリークラブ 例会情報※

クラブ名	日時	内容
和歌山北	8月5日(月)	クラブフォーラム「会員増強月間にちなんで」会員増強・会員選考・職業分類委員会：小杉佳寿委員長
和歌山	8月6日(火)	「大型クルーズ船和歌山来港と和歌山県の地域振興」和歌山県 県土整備部 港湾空港局長 山岸陽介 さん
和歌山東南	8月7日(水)	クラブフォーラム 会員増強(職業分類・選考担当)委員会
和歌山西	8月7日(水)	米山奨学生 ナイン様卓話「日本に留学して」
和歌山東	8月8日(木)	森本 芳宣 ガバナー補佐をお迎えしての クラブ協議会
和歌山城南	8月8日(木)	会員卓話 「お酒を楽しく飲む方法」見澤 保規 会員 〔キリンビール(株) 和歌山支店長〕
和歌山南	8月9日(金)	「ねんりんピック紀の国わかやま 2019 について」和歌山県福祉保健部ねんりんピック 担当参事
和歌山中	8月9日(金)	クラブフォーラム：会員増強委員会

## ◎サイン受付

和歌山西RC：8月21日(水) 12:00~12:30  
ラヴィーナ和歌山

和歌山北RC：8月26日(月) 12:00~12:30  
ルミエール華月殿

## ◎休 会

和歌山RC：8月13日(火)

和歌山西RC：8月14日(水)

和歌山東南RC：8月14日(水)

和歌山東RC：8月15日(木)

和歌山城南RC：8月15日(木)

8月22日(木)

和歌山中RC：8月16日(金)

和歌山南RC：8月16日(金)

